

【研究実績】

下表に、コンクリート系構造技術および耐震補強工法について、当法人の代表理事（益尾潔）が連名または単独で、日本建築学会構造系論文集、日本建築学会技術報告集、日本コンクリート工学(JCI)年次論文報告集、日本コンクリート工学(JCI)論文集に発表した論文数の一覧を示します。

JCI 年次論文報告集の発表論文数については、一連の論文をまとめて日本建築学会構造系論文集に発表した場合、それらの論文数を含めていません。また、日本建築学会大会梗概集など、口頭発表の論文数は省略しました。

発表論文数の一覧

	日本建築学会 構造系論文集	日本建築学会 技術報告集	JCI 年次 論文報告集	JCI 論文集	計
1. 機械式定着工法	9	3	4	—	16
2. 鉄筋コンクリート部材	5	3	11	—	19
3. 耐震補強工法	2	0	10	1	13
計	16	6	25	1	48

【論文 PDF ファイルの入手 URL】

- 1) 日本建築学会構造系論文集の掲載論文のうち発刊後 1 年経過した論文の PDF ファイル
<http://www.aij.or.jp/de-tabe-su.html>
- 2) 日本コンクリート工学(JCI)年次論文報告集の掲載論文の PDF ファイル
<http://data.jci-net.or.jp/search.shtml>

以下に、発表論文の詳細を示します。

1. 機械式定着工法

(日本建築学会構造系論文集)

- 1) 益尾潔、窪田敏行：機械式定着工法による RC 造ト形接合部の終局耐力に関する設計条件、日本建築学会構造系論文集、第 590 号、pp. 87-94, 2005. 4
- 2) 益尾潔、井上寿也、岡村信也：機械式定着工法による RC 造 T 形および L 形柱梁接合部の終局耐力に関する設計条件、日本建築学会構造系論文集、第 590 号、pp. 95-102, 2005. 4
- 3) 向出静司、益尾潔：機械式定着工法による SRC 造ト形接合部の終局耐力に関する実験的研究、日本建築学会構造系論文集、第 600 号、pp. 195-2001, 2006. 2
- 4) 益尾潔、足立将人：機械式定着による RC 造ト形柱梁接合部の構造性能、日本建築学会構造系論文集、第 627 号、pp. 819-826, 2008. 5
- 5) 益尾潔、足立将人：機械式定着による RC 造ト形柱梁接合部の構造性能—高強度材料を用いた場合—、日本建築学会構造系論文集、第 632 号、pp. 1841-1848, 2008. 10
- 6) 益尾潔、足立将人、田川浩之：機械式定着による RC 造小梁主筋の定着耐力および必要定着長さ、日本建築学会構造系論文集、第 631 号、pp. 1625-1632, 2008. 9
- 7) 益尾潔、田川浩之、足立将人：機械式定着による SRC 造 T 形および L 形柱梁接合部の終局耐力に関する設計条件、日本建築学会構造系論文集、第 637 号、pp. 543-550, 2009. 3
- 8) 益尾潔、田川浩之、市岡友香子、足立将人：機械式定着による最上階 L 形柱 RC 梁 S 接合部および柱 SRC 梁 S 接合部の終局耐力に関する設計条件、日本建築学会構造系論文集、第 689 号、pp. 1281-1288, 2013. 7

- 9) 益尾潔、堂下航、足立将人、田川浩之：機械式柱主筋外定着方式による最上階 RC 造 L 形柱梁接合部の構造性能、日本建築学会構造系論文集、第 697 号、pp. 411-418, 2014. 3

(日本建築学会技術報告集)

- 1) 益尾潔：機械式定着による鉛直段差梁付き RC 十字形接合部の設計終局耐力、日本建築学会技術報告集、pp. 913-916, 2013. 10
- 2) 益尾潔、堂下航、足立将人：機械式定着による幅広梁付き RC 造 L 形柱梁接合部の構造性能、日本建築学会技術報告集、第 20 巻、第 46 号、pp. 951-956, 2014. 10
- 3) 益尾潔、堂下航、足立将人：機械式定着による 590N/mm²級高強度鉄筋を用いた RC 造 L 形接合部の構造性能、日本建築学会技術報告集、第 20 巻、第 46 号、pp. 957-962, 2014. 10

(日本コンクリート工学年次論文報告集)

- 1) 足立将人、田川浩之、益尾潔：機械式定着工法による SRC 造ト形柱梁接合部の構造性能に関する実験的研究、JCI 年次論文報告集、Vol. 30, No. 3, pp. 1381-1386, 2008. 7
- 2) 益尾潔、足立将人：機械式定着による柱主筋定着耐力ならびに RC 造 T 形、L 形部分架構の変形性能、JCI 年次論文報告集、Vol. 31, No. 2, pp. 343-348, 2009. 7
- 3) 足立将人、益尾潔：機械式定着工法による RC 造 T 形および L 形柱梁部分架構の構造性能に及ぼす直交梁の影響、JCI 年次論文報告集、Vol. 31, No. 2, pp. 337-342, 2009. 7
- 4) 石橋壇、岸本一蔵、益尾潔：こぶ付きスリーブ鋼管を用いた機械式定着の梁主筋定着性能に関する実験結果の考察、JCI 年次論文報告集、Vol. 36, No. 2, pp. 181-186, 2014. 7

2. 鉄筋コンクリート部材

(日本建築学会構造系論文(報告)集)

- 1) 益尾潔：鉄筋コンクリート耐震壁のせん断耐力に関する研究、日本建築学会構造系論文報告集、第 380 号、pp. 76-87, 1987. 1
- 2) 益尾潔：曲げ降伏型鉄筋コンクリート柱の限界部材角の評価、日本建築学会構造系論文報告集、第 447 号、pp. 119-128, 1993. 5
- 3) 益尾潔：鉄筋コンクリート柱、はり部材の終局せん断耐力ならびに降伏変形の評価、日本建築学会構造系論文報告集、第 452 号、pp. 87-97, 1993. 10
- 4) 市岡有香子、田川浩之、足立将人、益尾潔：SD295~785N/mm²級せん断補強筋を用いた RC 梁の残留せん断ひび割れ幅制限値に基づく短期許容せん断力、日本建築学会構造系論文集、第 662 号、pp. 821-828, 2011. 4
- 5) 田川浩之、平松道明、益尾潔、窪田敏行：無溶接鉄筋継手工法による壁式プレキャスト接合部の構造性能、日本建築学会構造系論文集、第 670 号、pp. 2133-2141, 2011. 12

(日本建築学会技術報告集)

- 1) 益尾潔、堂下航、森裕重：685N/mm²級横補強筋を用いた RC 柱の短期許容せん断力およびせん断終局耐力、日本建築学会技術報告集、pp. 555-560, 2013. 6
- 2) 細矢博、船山勇司、河野政典、益尾潔：Fc150 N/mm²級コンクリートを用いた柱部材の構造性能の実験的研究、日本建築学会技術報告集、2013. 6
- 3) 益尾潔：RC 長方形断面柱の横拘束靱性能の評価、日本建築学会技術報告集、pp. 923-926, 2013. 10

(日本コンクリート工学年次論文報告集)

- 1) 中澤淳、三原重郎、益尾潔、南宏一：高強度マルチフープを用いた鉄筋コンクリート柱のせん断破壊性状、JCI 年次論文報告集、Vol. 13, No. 2, pp. 445-450, 1991
- 2) 中澤淳、三原重郎、益尾潔、南宏一：高強度マルチフープを用いた鉄筋コンクリート柱の曲げ変形性能、JCI 年次論文報告集、Vol. 15, No. 2, pp. 293-298, 1993
- 3) 中澤淳、三原重郎、益尾潔、南宏一：高強度開孔補強筋を用いた RC 有孔梁のせん断破壊性状、JCI 年次論文報告集、Vol. 14, No. 2, pp. 301-306, 1992

- 4) 板倉康久、安居功二、張富明、益尾潔：高強度コンクリートと高強度せん断補強筋を用いた RC 柱のせん断耐力と変形性能に関する実験的研究、JCI 年次論文報告集、Vol. 14、No. 2、pp. 291-296、1992
- 5) 中岡章郎、入江貴弘、河本純、益尾潔：曲げ降伏型鉄筋コンクリート部材の変形性能に及ぼすせん断補強筋の加工形式の影響、JCI 年次論文報告集、Vol. 14、No. 2、pp. 937-941、1992
- 6) 飯塚正義、八木敏行、石原利江子、益尾潔：ヒンジゾーンに開口を設けたハーフプレキャスト鉄筋コンクリート梁の耐震性能に関する実験的研究、JCI 年次論文報告集、Vol. 16、No. 2、pp. 389-394、1994
- 7) 向出静司、古宮嘉之、山本憲一郎、益尾潔：鉛直接合部を介してプレキャスト部と現場打ち部を一体化した RC 造壁柱の曲げせん断性状、JCI 年次論文報告集、Vol. 25、No. 2、pp. 805-810、2003. 7
- 8) 田川浩之、平松道明、益尾潔、窪田敏行：鉄筋クリップ継手を用いた I 形、T 形、L 形 RC 壁式プレキャスト鉛直接合部の構造性能、JCI 年次論文報告集、Vol. 31、No. 2、pp. 547-552、2009
- 9) 堂下航、益尾潔：RC スラブに用いる異形鉄線溶接金網の重ね継手および定着部の構造性能と必要鉄線長さ、JCI 年次論文報告集、Vol. 31、No. 2、pp. 661-666、2009
- 10) 市岡有香子、田川浩之、足立将人、益尾潔：横補強筋を配置しないカプラー方式主筋継手を用いた RC 梁の付着性能、JCI 年次論文報告集、Vol. 33、No. 2、pp. 265-270、2011. 7
- 11) 田川浩之、市岡有香子、足立将人、益尾潔：横補強筋を配置しないカプラー方式主筋継手を用いた RC 梁の終局耐力・変形性能、JCI 年次論文報告集、Vol. 33、No. 2、pp. 271-276、2011. 7

3. 耐震補強工法

(日本建築学会構造系論文集)

- 1) 益尾潔、神野靖夫：袖壁貫通型アンカーを用いた柱のみの CFRP シート巻き付け工法による袖壁付き RC 柱の補強効果、日本建築学会構造系論文集、第 536 号、pp. 121-128、2000. 10
- 2) 益尾潔：炭素繊維シートおよび鋼板で耐震補強された軸力と曲げせん断を受ける RC 柱の変形性能の評価、日本建築学会構造系論文集、第 564 号、pp. 117-124、2003. 2

(日本コンクリート工学論文集)

- 1) 益尾潔、杉本敏和、小宮敏明、太田実香：実仕様による接着系アンカーを用いた RC 増設耐震壁の補強効果、コンクリート工学論文集、第 11 巻第 2 号、pp. 73-82、2000. 5

(日本コンクリート工学年次論文報告集)

- 1) 植松工、益尾潔、平井義行、加藤暢彦：被災した鉄筋コンクリート柱の耐震補強に関する実験的研究、JCI 年次論文報告集、Vol. 18、No. 2、pp. 173-178、1996. 7
- 2) 益尾潔、井上寿也、尾谷透：袖壁付き RC 柱に対する構造スリットおよびカーボン繊維補強の効果、JCI 年次論文報告集、Vol. 20、No. 1、pp. 581-586、1998. 7
- 3) 滝口泰、田才晃、益尾潔、太田寛：粘弾性ダンパーを用いた既存鉄筋コンクリート造骨組の耐震補強に関する実験的研究、JCI 年次論文報告集、Vol. 20、No. 3、pp. 1147-1152、1998. 7
- 4) 谷垣正治、益尾潔、杉本敏和、庄司智光：アラミド繊維シートによる既存 RC 柱の補強効果に対する仕上げモルタルおよび高軸力の影響、JCI 年次論文報告集、Vol. 21、No. 1、pp. 367-372、1999. 6
- 5) 杉本敏和、益尾潔、谷垣正治、角田敦：アラミド繊維シートおよび炭素繊維シートによる RC 柱の圧縮靱性に関する補強効果、JCI 年次論文報告集、Vol. 21、No. 3、pp. 1489-1494、1999. 6
- 6) 小宮敏明、益尾潔：鉄骨増設ブレース補強用の接着接合部および間接接合部の終局耐力、JCI 年次論文報告集、Vol. 22、No. 3、pp. 1657-1662、2000. 6
- 7) 益尾潔、小宮敏明：接着接合と間接接合併用工法による鉄骨増設ブレースの補強効果、JCI 年次論文報告集、Vol. 22、No. 3、pp. 1651-1656、2000. 6
- 8) 井上寿也、益尾潔：CFRP シート巻き併用 RC 増設壁の補強効果、JCI 年次論文報告集、Vol. 22、No. 3、pp. 1561-1566、2000. 6
- 9) 小宮敏明、益尾潔：高強度グラウトモルタルを用いた枠付き鉄骨ブレース用間接接合部の終局耐力、JCI 年次論文報告集、Vol. 23、No. 1、pp. 1021-1026、2001. 7

- 10) 益尾潔、小宮敏明：枠付き鉄骨ブレースの補強効果に及ぼすブレース材の細長比および既存腰壁の影響、JCI 年次論文報告集、Vol. 23, No. 1, pp. 1027-1032, 2001. 7

4. 2011 年度以降の日本建築学会大会梗概集

- 1) 益尾潔、田川浩之、渡辺英義、稲田博文、野崎博：機械式柱主筋・外定着による RC 造最上階 L 形柱梁接合部の構造性能(その 1、その 2)、日本建築学会大会梗概集、構造Ⅳ、pp. 477-480, 2011. 8
- 2) 野崎博、益尾潔、田川浩之、堂下航、渡辺英義、征矢克彦：機械式定着による RC 造ト形、T 形接合部における横補強筋鋼種の影響(その 1、その 2)、日本建築学会大会梗概集、構造Ⅳ、pp. 533-536, 2011. 8
- 3) 堂下航、市岡有香子、足立将人、益尾潔：RC 造基礎梁のせん断補強筋に用いる溶接直交筋付き重ね継手の実験、日本建築学会大会梗概集、構造Ⅳ、pp. 215-216, 2011. 8
- 4) 市岡有香子、足立将人、田川浩之、堂下航、益尾潔：L 形柱 SRC 梁 S 接合部の構造性能(その 1、その 2)、日本建築学会大会梗概集、構造Ⅲ、pp. 1297-1300, 2011. 8
- 5) 益尾潔、田川浩之、山下利法、小寺耕一郎、丸山透：機械式柱主筋外定着による RC 造 L 形柱梁接合部の構造性能—続報 1、2—、日本建築学会大会梗概集、構造Ⅳ、pp. 531-534, 2012. 9
- 6) 森裕重、堂下航、益尾潔：685N/mm² 級高強度横補強筋を用いた RC 梁の構造性能(その 1、その 2)、日本建築学会大会梗概集、構造Ⅳ、pp. 269-272, 2012. 9
- 7) 山崎章子、梅森浩、平松道明、村上輝樹、足立将人、田川浩之、益尾潔、窪田敏行：フック筋継手を用いた壁式 PCa 接合部に関する実験的研究(その 1~その 3)、日本建築学会大会梗概集、構造Ⅳ、pp. 555-560, 2012. 9
- 8) 益尾潔、堂下航：機械式定着による 590 N/mm² および 685N/mm² 級梁主筋を用いたト形接合部の構造性能(その 1、その 2)、日本建築学会大会梗概集、構造Ⅳ、pp. 747-750, 2013. 8
- 9) 河野政典、細矢博、船山勇司、益尾潔：Fc150 N/mm² 級コンクリートを用いた柱部材の構造性能に関する実験的研究、日本建築学会大会梗概集、構造Ⅳ、pp. 517-518, 2013. 8
- 10) 益尾潔、堂下航、足立将人：SD490 および 785N/mm² 級横補強筋を用いた高圧縮軸力下の RC 長方形断面柱の曲げ靱性能に関する実験研究(その 1)、日本建築学会大会梗概集、構造Ⅳ、pp. 308-309, 2014. 9
- 11) 細矢博、河野政典、船山勇司、益尾潔：Fc150 N/mm² 級コンクリートを用いた柱部材の構造性能に関する実験的研究(その 2)、日本建築学会大会梗概集、構造Ⅳ、pp. 303-304, 2014. 9